

# 学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立伊予農業高等学校

評 価 実 施 日	平成 28年 2月 24日 ( 水 )		
委員	氏 名	所 属 等	備 考
	小 田 清 隆	愛媛大学農学部農山漁村マネジメントコース准教授	
	喜 安 光 男	地域代表、松前町昌農内区長	
	高 松 裕 美	保護者代表、PTA副会長	
	谷 本 圭 司	伊予市立港南中学校長	
	松 岡 秀 子	中予地方局産業振興課地域農業室伊予農業指導班長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学校運営、重点努力目標について</p> <p>校長の学校経営の方針が生徒職員にしっかり伝わっている。地域と一体となった教育がなされており、地域密着型の高校として地域からの評価も高い。校長が年度当初に生徒に伝えた「安全・安心な学校」、「自分の身は自分で守る」、「凡事徹底」は、一般社会でも重要だと考える。学校評価においてももしっかりした資料を整え、細かな分析や丁寧な評価がなされており、昨年度の意見に対しても、真摯な態度で対応し、成果を上げている。</p> <p>生徒の気持ちを一つにし、体のためにも良いので、校歌を歌う機会を増やし、ラジオ体操を取り入れてほしい。</p> <p>(2) 生徒指導、特別活動、厚生・管理</p> <p>生徒の交通マナーは比較的よいが、自転車マナーがよくない生徒もいる。教師の目に触れないところでいかに守らせるかが大切になる。加害者となったときの賠償問題等大きなリスクにつながることを伝え、PTAを巻き込んで家族ぐるみで訴えていく必要がある。アルバイトが許可制になっているが、無断アルバイトへの対応も検討すべきである。本校は地域密着型の高校で、地域行事に多くの生徒がボランティアとして参加し、挨拶を積極的に行うなど地域のからの評価が高い。松前町は地震や津波に対応するため防災士の講習を行ったりして取り組んでいるので、利用してほしい。</p> <p>(3) 学習指導、進路指導</p> <p>中学校の立場から考えると、就職と進学の間方に成果を上げられている伊予農への期待は大きいものがある。卒業時の就職未定者がいないことは素晴らしいが、生徒が希望するところに就職できるように今後も努力してほしい。進路指導において、担任だけでなく進路担当教員ともこれまで以上に相談できる機会を作っていただきたい。ラインと学力の関係を考察してほしい。</p>	<p>・校長の学校経営指針を教職員に周知させ、現状分析をもとに、さらに効果的な具体的目標を設定し、今以上に地域に必要とされる農業高校を目指していききたい。</p> <p>・生徒や保護者からの要望等も慎重に検討し、学びやすい環境づくりに努めたい。魅力ある学校づくりに努めていききたい。</p> <p>・全校朝礼やホームルーム活動、体育の授業などで、その効果を生徒たちに明確に伝えるなど、あらゆる角度から検討していききたい。</p> <p>・PTA、地域及び関係機関と連携し、生徒の交通マナーの意識向上に努めたい。また交通安全の意識調査を定期的に行い、意識の高揚に努めたい。</p> <p>・アルバイトについては、現在の状況を踏まえ、対策をを考えたい。</p> <p>・これまでどおり、ボランティア人材バンクを中心にこれまで以上に地域行事などを紹介し、地域に貢献できる人材の育成に努めていききたい。</p> <p>・地域の防災組織との連携を図り、教職員の研修も積極的に進めていききたい。</p> <p>・来年度は基礎力診断テストを1年生では年3回行うことにより、早い段階から国立を目指す能力のある生徒に進学を勧めたり、反対に「D3 マイナス」の基礎学力の著しく低い生徒への対応もできるようにしていきたい。</p> <p>・スマホの利用状況調査や学習時間調査を実施し学力との関係を考察したい。</p>

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>(4) 図書研修、人権同和教育、教育相談            図書館での貸出冊数が多いことは、好ましい。今後もこれまで以上に読書量が増える取組をしてほしい。日頃から隣保館の人権講座に教職員が参加し、自己研修している点がすばらしい。「いじめ・体罰に関するアンケート」は大切なことなので継続していただきたい。            スクールライフアドバイザーによる教育相談の体制は、効果を上げているので今後も続けてほしい。</p> <p>(5) 農業教育            勉強のみの学校が多い中で、「声出せ 汗出せ 力出せ」のスローガンの下、実践体験を中心としている農業高校は貴重である。地域と連携した多くの取組や成果が数多く新聞記事で紹介されている。特に、本年度から開始された「女子力発揮プロジェクト」では、地域の女性農家の方々と新商品開発に取り組み、コミュニケーション能力やPRや自己表現のすばらしさが評価されている。            資格取得についても、他校に比べて特に熱心に取り組んでいる。地域の活性化のために伊予農生の持つ若い力のエネルギーとレベルの高さが期待されている。</p> <p>(6) 公表について            ホームページについては、重点努力目標やマニフェスト、学校評価などが記載されていて好感が持てる。特に伊予農日記コーナーが、各科や部活動ごとに工夫されていて充実している。ホームページの活用を重視することは大切だと思うので、今後も充実させてほしい。</p> <p>(6) その他            ロータリークラブは職業奉仕を目指している。伊予市は果樹や削り節などの食品工業も盛んで生徒たちを育てていく環境が整っている。地域に愛され親しまれている伊予農の伝統を大切にほしい。伊予農1期生の「山岡栄先生」の顕彰をしてほしい(中山中学校は調べ学習で知っている)。            商工会議所の関係者としては、国際教育部が、全国大会に出場するようになった一因に、ロータリークラブの協力もあった。今後とも高校・大学・地域で協力していく体制を強めてほしい。            18歳参政権への対応についてもしっかりした対応をお願いしたい。</p>	<p>・生徒や教職員の要望だけでなく、保護者や有識者からの推薦図書を参考に、適切な図書の整備を進めていきたい。            ・「いじめは、いつでもどこでも発生している」という認識でこまめな指導と定期的な調査を行い、迅速に対応できる体制を心掛け、いじめ防止に努めたい。</p> <p>・地域開放講座や地域交流事業への計画的な取組を行い、地域密着型の農業教育を推進する。            ・今後とも、より充実した、来校者に喜ばれる農業祭の開催に努める。            ・「資格取得の手引き」をさらに充実させ、新たな資格の模索及び導入を図り、職業資格・検定の取得指導に努める。            ・長期休業中を利用した海外留学などの紹介を積極的に行い、国際感覚を身に付けた人材の育成に努めたい。</p> <p>・ホームページにおいて、各学科の特色や日々の活動内容、部活動の状況が充実してきている。今後は、校内刊行物の紹介などを充実させていきたい。</p> <p>・来年度は、伊予市商工会議所と連携し伊予市内の企業説明会を計画している。一人でも多くの卒業生が、伊予市内で活躍できるように見守っていきたい。            ・「山岡栄先生」は本校の1期生でもあるので、100周年行事とも絡めて、台湾への修学旅行や台中市東勢農林国民学校(現新社高級中学)との姉妹提携校を目指している。            ・今後も、地域や大学と連携し、魅力ある学校づくりに努めていきたい。            ・主権者教育委員会を立ち上げ、来年度の計画が立案されている。伊予市の選挙管理委員会の協力を得て、生徒が主体的</p>